



●NIAの予定 7月～8月●

7月 14日 (日)	習志野きらっとサンパレード	集合時間：16:30	場所：6階	NIA会議室
7月 17日 (水)	日本語ボランティア研修会①	時間：13:30～16:30	場所：6階	大会議室
8月 24日 (土)	日本語教室部会親睦会 (夏祭り)	時間：16:00～20:00	場所：6階	大会議室

●学習者紹介●



- ① テーヤポン シッパノン (月)
- ② タイ、バンコク
- ③ バスケットボール、映画鑑賞、スノーボード
- ④ 坂本 智子



- ① 熊 珍 (水)
- ② 中国、湖北省
- ③ 読書、音楽鑑賞、料理
- ④ 湯本 ちづる



●日本の運動会 6月1日(土)●

カトリ ロスニ(土)小学5年生 ネパール出身

日本に来て2回目の運動会上の小学校でありました。私は赤組でした。100m走は頑張って1位になったので嬉しかったのですが、次の障害物競争では2位でした。昼休みは、お姉ちゃんとお昼ご飯をいっぱい食べました。組体操では、一つひとつの技を格好よくきれいにできました。

リレーは最初は白組が勝っていたけれど、最後は紅組が勝ちました。運動会はいい勝負だったので、とても楽しい一日でした。ネパールでは運動会はありませんが、みんなスポーツが大好きです。



左列の前から3番目がロスニさん

●あすなろ 書道体験教室 6月5日(水)●

ローラ ハイズ(水) イギリス出身

書道は2度目でしたが、最初と変わらず難しかったです。まず先生に筆の持ち方と運び方を教わりました。正しい書き順や字の配置も考えなくてはなりません。皆で「令和」を練習した後、自分の好きな漢字「愛」を選んで、先生にお手本を書いてもらって練習しました。難しかったです。が、書道をしている間はとてもリラックスできました。先生が何度も優しく指導してくださったので、皆で楽しい時間を過ごしました。またぜひ書道をやりたいです。



ヤマカワさん ローラさん

●NIAふれあい祭り 6月8日(土) 9日(日)●

去年と同じく谷津干潟の日フェスタに出店して開催しました。梅雨空の中多くの来場者と主にワークショップでふれあいながら、NIAの活動を紹介しました。ワークショップはバラエティに富んだ内容で、「親子アートワーク」「フラワーアレンジメント」「中国切り紙」「折り紙」等、親子や小中高生に楽しんで体験してもらい、参加者に完成品を持ち帰っていただきました。ふれあい祭りの出店に尽力されたスタッフの皆さん、お疲れさまでした。帰りに、谷津干潟自然観察センターの望遠鏡で野鳥観察。三羽の兄弟の子育てに忙しいカイツブリのつがいを見つけ、心休まる思いで観察センターを後にしました。



●お知らせコーナー●

◎日本語教室 会場変更のご案内



- ① 7月13日(土)
 - 5階：和室A・B、研修室
 - 6階：特別会議室、NIA会議室
- ② 7月20日(土)
 - 2階：会議室
 - 5階：和室A・B
 - 6階：特別会議室、NIA会議室

●私のふるさと自慢③● スペイン バルセロナ

ホナス サルバドル ガルシア(月)



バルセロナは首都マドリードに次ぐ人口160万人規模の港湾都市です。太陽がふりそそぐ町でたくさんの海辺があり、4月になると人々は自由な時間を過ごすために、ビーチへ出かけ始めます。気候はジメジメする時もありますが、1月と2月をのぞいてそれほど寒くなく過ごしやすいです。浜辺には名物「パエジャ」(パエリア)が食べられるレストランがたくさんあります。「パエジャ」は魚介類と肉を米と一緒に炊き込むスペインの代表的な料理で、サフランという香辛料で黄色く着色します。調理には底が浅く平らな両手鍋を使います。



またバルセロナには素晴らしい芸術的建造物が多く、特に有名なのは、建築家アントニオ・ガウディによるものです。サグラダ・ファミリア(聖家族教会)、グエル公園、カサ・バトリヨ(海をイメージした集合住宅)、カサ・ミラ(実業家の邸宅)は世界遺産に登録されています。



サグラダ・ファミリア



カサ・バトリヨ

日本との大きな違いは、果物や野菜の量り売りをしていることです。だいたい100円で1キログラム、例えばりんごなら4個から5個買って、とても安いですよ！



スペインには「シエスタ」(昼休憩)という文化があり、午後2時から5時まで店が閉まります。もちろん日曜日はレストラン、バーを除いてすべての店が閉まりますから、気を付けてください。また、観光の際にはスマートフォン、カバ



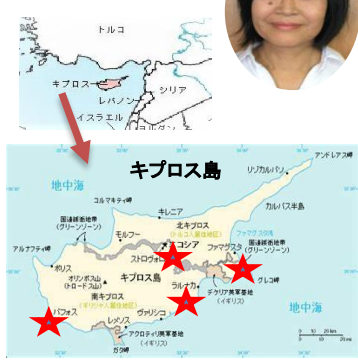
ン、財布など貴重品の管理にはご注意ください！
スペインはサッカー王国の一つですが、私はUDAGラマネット(カタルーニャ州2部リーグ)というチームに所属し、ポジションはフォワードでキャプテンを務めていました。強豪FCバルセロナと試合をしたこともあります。

●キプロス共和国旅行記●

明石 庸子(土) ボランティア



キプロスはトルコの南、東地中海にある島です。その位置からヨーロッパ、アジア、アフリカの影響を受け、歴史が古く多くの遺跡が残っています。また、ビーチが美しいので、ヨーロッパの人々のリゾート地となっているようです。



私はキプロスの首都ニコシアに5日間滞在しました。そこを拠点に、ラルナカの城塞、パフォス考古学公園の遺跡、そして王族の墓を訪れ、アヤナパではクルージングを楽しみました。パフォス考古学公園にある貴族の邸宅のモザイク画は、1,500年以上前とは思えない素晴らしい保存状態で美しかったです。また考古学公園は海に面し周りに近代的な建物が無いので、遺跡の時代にタイムスリップした気分を味わいました。



モザイク画(イメージ)



クルージングでは美しい海岸線を眺めながら、青く透明な海を進みました。少し肌寒かったのですが、停泊した船から飛び込んで泳ぐ人もいました。



限られた滞在日数でしたが、食事はおいしく、トラブルもない充実した旅でした。

